

令和3年度

愛媛県後期高齢者医療広域連合
各会計決算審査意見書

愛媛県後期高齢者医療広域連合監査委員

媛 広 連 監 第 3 号

令和 4 年 8 月 3 1 日

愛媛県後期高齢者医療広域連合長 野志 克仁 様

愛媛県後期高齢者医療広域連合

監査委員 飯尾 隆哉

監査委員 岡原 文彰

令和 3 年度決算審査意見書の提出について

地方自治法第 2 3 3 条第 2 項の規定により、審査に付された令和 3 年度愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算及び証書類その他政令で定められた書類を審査した結果、次のとおり意見書を提出します。

目 次

決 算 審 査 意 見

第 1 審 査 の 対 象	1
第 2 審 査 の 期 間	1
第 3 審 査 の 方 法	1
第 4 審 査 の 結 果	1
第 5 決 算 の 概 要	2
1. 各 会 計 の 総 括	2
2. 一 般 会 計	3
3. 後期高齢者医療特別会計	8
4. 財産に関する調書	16
む す び	17

決 算 審 査 資 料

第 1 表 会計別歳入歳出決算年度比較表	20
第 2 表 一般会計歳入款別年度比較表	22
第 3 表 一般財源・特定財源(一般会計)内訳表	24
第 4 表 一般会計歳出款別年度比較表	26
第 5 表 一般会計歳出節別集計表	28
第 6 表 後期高齢者医療特別会計歳入款別年度比較表	30
第 7 表 後期高齢者医療特別会計歳出款別年度比較表	32
第 8 表 後期高齢者医療特別会計歳出節別集計表	34

凡

例

1. 文中及び各表の金額は、原則として表示単位未満を四捨五入したものであり、したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
2. 文中及び各表の比率（％）は、原則として各項目における円単位の数値に基づき算出して表示したものであり、したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
3. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
 - 「－」…… 該当数値のないもの、意味のないもの
 - 「△」…… 比較により減少したもの
 - 「皆増」…… 前年度に数値がなく全額増加したもの
 - 「皆減」…… 当年度に数値がなく全額減少したもの

令和3年度愛媛県後期高齢者医療広域連合 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

令和3年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算書
令和3年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書
令和3年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算事項別明細書
令和3年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計実質収支に関する調書
令和3年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合財産に関する調書

第2 審査の期間

令和4年7月22日から令和4年8月30日まで

第3 審査の方法

審査に当たっては、各会計歳入歳出決算書、その他政令で定められた書類について会計管理者所管の歳入歳出原簿、その他関係諸帳簿及び証拠書類との照合調査を行い、併せて関係者からの説明を求め、計数の正確性、予算の執行状況の適否について審査した。

第4 審査の結果

各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、これら決算計数と歳入歳出原簿、証書類、収入簿並びに支出負担行為簿とを照合調査した結果、計数はいずれも正確であり、各会計の歳入歳出予算の執行についても適正であると認めた。

審査の概要は次のとおりである。

第5 決算の概要

1 各会計の総括（資料第1表参照 — P20～21）

令和3年度の一般会計決算額は、歳入2億1,644万8千円、歳出2億245万3千円であり、差引き1,399万5千円となっている。

これら決算額は、前年度に比べ歳入は4万3千円（△0.0%）、歳出は390万9千円（△1.9%）減少している。

翌年度へ繰越すべき財源はないため、実質収支額は差引額と同額の1,399万5千円となっており、前年度に比べ386万6千円増加している。

また、後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入2,257億944万1千円、歳出2,154億340万4千円であり、差引き103億603万7千円となっている。

これら決算額は、前年度に比べ歳入は48億3,158万4千円（2.2%）、歳出は80億8,953万5千円（3.9%）増加している。

翌年度へ繰越すべき財源はないため、実質収支額は差引額と同額の103億603万7千円となっており、前年度に比べ32億5,795万1千円減少している。

一般会計収支状況

（単位：千円・%）

区 分	決 算 額		増減額	増減率
	3年度	2年度		
歳 入	216,448	216,491	△43	△0.0
歳 出	202,453	206,363	△3,909	△1.9
差 引	13,995	10,128	3,866	—

特別会計収支状況

（単位：千円・%）

区 分	決 算 額		増減額	増減率
	3年度	2年度		
歳 入	225,709,441	220,877,857	4,831,584	2.2
歳 出	215,403,404	207,313,869	8,089,535	3.9
差 引	10,306,037	13,563,988	△3,257,951	—

実 質 収 支 状 況

(単位：千円)

区 分		一般会計	特別会計
1	歳入総額	216,448	225,709,441
2	歳出総額	202,453	215,403,404
3	歳入歳出差引額 (1-2)	13,995	10,306,037
4	(1) 継続費逡次繰越額	-	-
	(2) 繰越明許費繰越額	-	-
	(3) 事故繰越し繰越額	-	-
	計	-	-
5	実質収支額 (3-4)	13,995	10,306,037
6	実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	-	-
7	前年度実質収支額	10,128	13,563,988
8	単年度収支額 (5-7)	3,866	△3,257,951

2 一 般 会 計

(1) 歳入決算の状況 (資料第2、3表参照 - P22~25)

本年度の歳入は

予 算 現 額	2 億 1,644 万 2 千円
調 定 額	2 億 1,644 万 8 千円
決 算 額	2 億 1,644 万 8 千円

となっており、決算額の調定額に対する収入割合は 100%である。

決算額は、前年度に比べ 4 万 3 千円 (△0.0%) 減少している。

歳 入 決 算 状 況

(単位：千円・%)

区 分	3 年 度	2 年 度	増減額	増減率
予 算 現 額	216,442	216,494	△52	△0.0
調 定 額	216,448	216,491	△43	△0.0
決 算 額	216,448	216,491	△43	△0.0
対 調 定 割 合	100.0	100.0	-	-

ア 決算額の財源別構成

決算額を自主財源、依存財源に区分すると、歳入のすべてが自主財源 2 億 1,644 万 8 千円（構成比 100.0%）となっている。

自主財源・依存財源

（単位：千円・%）

区 分	決 算 額				増減額	増減率
	3 年度	構成比	2 年度	構成比		
自主財源	216,448	100.0	216,491	100.0	△43	0.0
依存財源	—	—	—	—	—	—
計	216,448	100.0	216,491	100.0	△43	0.0

次に、一般財源、特定財源に区分すると、歳入のすべてが一般財源 2 億 1,644 万 8 千円（構成比 100.0%）となっている。

一般財源・特定財源

（単位：千円・%）

区 分	決 算 額				増減額	増減率
	3 年度	構成比	2 年度	構成比		
一般財源	216,448	100.0	216,491	100.0	△43	0.0
特定財源	—	—	—	—	—	—
計	216,448	100.0	216,491	100.0	△43	0.0

イ 款別歳入状況

款別の歳入状況は、次のとおりである。

第1款 分担金及び負担金

決算額は2億629万3千円（構成比95.3%）で、前年度に比べ120万3千円（0.6%）増加している。これは、市町事務費負担金の前年度分精算額が減少したため、市町事務費負担金が増加したことによるものである。

第2款 繰越金

決算額は1,012万8千円（構成比4.7%）で、前年度に比べ124万円（△10.9%）減少している。これは、令和2年度の決算剰余金が減少したことによるものである。

第3款 諸収入

決算額は2万7千円（構成比0.0%）で、前年度に比べ6千円（△17.9%）減少している。これは、預金利子が減少したことによるものである。

款別歳入状況

（単位：千円・%）

科目	決算額				増減額	増減率
	3年度	構成比	2年度	構成比		
分担金及び負担金	206,293	95.3	205,089	94.7	1,203	0.6
繰越金	10,128	4.7	11,369	5.3	△1,240	△10.9
諸収入	27	0.0	33	0.0	△6	△17.9
計	216,448	100.0	216,491	100.0	△43	△0.0

(2) 歳出決算の状況 (資料第4表参照 - P26~27)

本年度の歳出は

予 算 現 額	2 億 1,644 万 2 千円
決 算 額	2 億 245 万 3 千円
不 用 額	1,398 万 9 千円

となっており、予算現額に対する執行率は93.5%である。

決算額は、前年度に比べ390万9千円(△1.9%)減少している。

また、不用額は、前年度に比べ385万7千円(38.1%)増加している。

歳 出 決 算 状 況

(単位：千円・%)

区 分	3 年 度	2 年 度	増減額	増減率
予 算 現 額	216,442	216,494	△52	△0.0
決 算 額	202,453	206,363	△3,909	△1.9
不 用 額	13,989	10,131	3,857	38.1
執 行 率	93.5	95.3	—	—

ア 款別歳出状況

款別の歳出状況は、次のとおりである。

第1款 議 会 費

決算額は58万6千円(構成比0.3%)で、前年度に比べ9万円(18.1%)増加している。これは、主に使用料及び賃借料(会場使用料)が増加したことによるものである。

第2款 総 務 費

決算額は2億186万7千円(構成比99.7%)で、前年度に比べ399万9千円(△1.9%)減少している。これは、主に備品購入費、負担金、補助及び交付金(派遣職員給与等負担金)が減少したことによるものである。

款 別 歳 出 状 況

(単位：千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	3 年 度	構成比	2 年 度	構成比		
議 会 費	586	0.3	496	0.2	90	18.1
総 務 費	201,867	99.7	205,866	99.8	△3,999	△1.9
計	202,453	100.0	206,363	100.0	△3,909	△1.9

イ 節別経費の状況（資料第5表参照 - P28～29）

決算額の主な節別経費は、負担金、補助及び交付金 1 億 9,149 万 9 千円（構成比 94.6%）である。

節別経費の状況

（単位：千円・%）

科目	決算額				増減額	増減率
	3年度	構成比	2年度	構成比		
報酬	130	0.1	110	0.1	20	18.2
職員手当等	445	0.2	445	0.2	0	0.0
報償費	35	0.0	35	0.0	0	0.0
旅費	779	0.4	1,080	0.5	△301	△27.9
需用費	2,548	1.3	2,214	1.1	334	15.1
役務費	2,158	1.1	2,257	1.1	△99	△4.4
委託料	1,754	0.9	1,825	0.9	△71	△3.9
使用料及び賃借料	2,649	1.3	2,617	1.3	32	1.2
備品購入費	433	0.2	2,305	1.1	△1,872	△81.2
負担金、補助及び交付金	191,499	94.6	193,427	93.7	△1,928	△1.0
公課費	25	0.0	49	0.0	△24	△50.0
計	202,453	100.0	206,363	100.0	△3,909	△1.9

ウ 性質別経費の状況

決算額の主な性質別経費は、補助費等 1 億 9,176 万 1 千円（構成比 94.7%）である。

性質別経費の状況

（単位：千円・%）

科目	決算額				増減額	増減率
	3年度	構成比	2年度	構成比		
人件費	575	0.3	555	0.3	20	△3.1
物件費	10,118	5.0	9,986	4.8	132	△8.5
補助費等	191,761	94.7	193,732	93.9	△1,971	1.5
普通建設事業費	0	0.0	2,090	1.0	△2,090	皆減
計	202,453	100.0	206,363	100.0	△3,910	△1.9

（注）人件費は、委員報酬及び職員手当等（通勤手当）である。物件費は、旅費、需用費、役務費（自動車損害保険料を除く）、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費（1件100万円未満）である。補助費等は、報償費、役務費（自動車損害保険料）、負担金、補助及び交付金、公課費である。普通建設事業費は、備品購入費（1件100万円以上）である。

3 後期高齢者医療特別会計

(1) 歳入決算の状況（資料第6表参照 — P30～31）

本年度の歳入は

予 算 現 額	2,322 億 333 万 4 千円
調 定 額	2,257 億 1,900 万 6 千円
決 算 額	2,257 億 944 万 1 千円
不 納 欠 損 額	78 万 8 千円
収 入 未 済 額	877 万 7 千円

となっており、決算額の調定額に対する収入割合は、ほぼ 100%である。

決算額は、前年度に比べ 48 億 3,158 万 4 千円（2.2%）増加している。

なお、被保険者一部負担金等の返納金の時効に伴う不納欠損額を 78 万 8 千円計上している。不納欠損額は、前年度に比べ 57 万 7 千円（273.8%）増加している。

また、収入未済額は 877 万 7 千円で、前年度に比べ 442 万 2 千円（△33.5%）減少している。

歳 入 決 算 状 況

（単位：千円・%）

区 分	3 年 度	2 年 度	増減額	増減率
予 算 現 額	232,203,334	220,207,344	11,995,990	5.4
調 定 額	225,719,006	220,891,267	4,827,739	2.2
決 算 額	225,709,441	220,877,857	4,831,584	2.2
不 納 欠 損 額	788	211	577	273.8
収 入 未 済 額	8,777	13,199	△4,422	△33.5
対 調 定 割 合	100.0	100.0	—	—

ア 款別歳入状況

款別の歳入状況は、次のとおりである。

第1款 分担金及び負担金

決算額は 368 億 782 万 6 千円（構成比 16.3%）で、前年度に比べ 6 億 1,880 万 1 千円（1.7%）増加している。

分担金及び負担金の主なものは、保険料等負担金 188 億 3,394 万 8 千円、療養給付費市町負担金 177 億 4,980 万 7 千円である。

第2款 国庫支出金

決算額は 736 億 9,479 万 3 千円（構成比 32.7%）で、前年度に比べ 38 億 9,899 万 2 千円（△5.0%）減少している。

国庫支出金の主なものは、療養給付費国庫負担金 524 億 7,551 万 3 千円、
財政調整交付金 201 億 1,689 万 7 千円である。

第3款 県支出金

決算額は 174 億 4,618 万 5 千円(構成比 7.7%)で、前年度に比べ 1 億 2,985 万 5 千円 (0.7%) 増加している。

県支出金の主なものは、療養給付費県負担金 163 億 8,810 万 9 千円である。

第4款 支払基金交付金

決算額は 837 億 4,596 万 1 千円 (構成比 37.1%) で、前年度に比べ 7 億 8,145 万 3 千円 (0.9%) 増加している。

第5款 特別高額医療費共同事業交付金

決算額は 7,226 万 7 千円 (構成比 0.0%) で、前年度に比べ 118 万 3 千円 (1.7%) 増加している。

第6款 繰越金

決算額は 135 億 6,398 万 8 千円 (構成比 6.0%) で、前年度に比べ 71 億 6,724 万 8 千円 (112.0%) 増加している。

第8款 諸収入

決算額は 3 億 7,842 万円 (構成比 0.2%) で、前年度に比べ 3,203 万 6 千円 (9.2%) 増加している。

諸収入の主なものは、第三者納付金 3 億 4,257 万円である。

款別歳入状況

(単位:千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	3年度	構成比	2年度	構成比		
分担金及び負担金	36,807,826	16.3	36,189,025	16.4	618,801	1.7
国庫支出金	73,694,793	32.7	77,593,785	35.1	△3,898,992	△5.0
県支出金	17,446,185	7.7	17,316,330	7.8	129,855	0.7
支払基金交付金	83,745,961	37.1	82,964,508	37.6	781,453	0.9
特別高額医療費共同事業交付金	72,267	0.0	71,085	0.0	1,183	1.7
繰越金	13,563,988	6.0	6,396,740	2.9	7,167,248	112.0
諸収入	378,420	0.2	346,384	0.2	32,036	9.2
計	225,709,441	100.0	220,877,857	100.0	4,831,584	2.2

(2) 歳出決算の状況 (資料第7表参照 - P32~33)

本年度の歳出は

予 算 現 額	2,322 億 333 万 4 千円
決 算 額	2,154 億 340 万 4 千円
不 用 額	167 億 9,993 万 円

となっており、予算現額に対する執行率は 92.8%である。

決算額は、前年度に比べ 80 億 8,953 万 5 千円 (3.9%) 増加している。

不用額は、前年度に比べ 39 億 645 万 5 千円 (30.3%) 増加している。

歳 出 決 算 状 況

(単位：千円・%)

区 分	3 年 度	2 年 度	増減額	増減率
予 算 現 額	232,203,334	220,207,344	11,995,990	5.4
決 算 額	215,403,404	207,313,869	8,089,535	3.9
不 用 額	16,799,930	12,893,475	3,906,455	30.3
執 行 率	92.8	94.1	—	—

ア 款別歳出状況

款別の歳出状況は、次のとおりである。

第1款 総務費

決算額は 2 億 8,497 万 2 千円 (構成比 0.1%) で、前年度に比べ 4,398 万 7 千円 (18.3%) 増加している。

総務費の主な事業は、共回事務管理事業 9,190 万 1 千円、資格管理事業 5,638 万 9 千円、医療費通知事業 3,406 万 7 千円、給付事業等人件費 4,025 万 8 千円、医療費適正化事業 2,750 万 3 千円である。

第2款 保険給付費

決算額は 2,050 億 4,860 万 6 千円 (構成比 95.2%) で、前年度に比べ 19 億 2,429 万 4 千円 (0.9%) 増加している。

保険給付費の主なものは、療養給付費 1,936 億 24 万 3 千円、療養費 11 億 8,876 万 5 千円、審査支払手数料 5 億 3,097 万 5 千円、高額療養費 91 億 8,993 万 9 千円である。

第3款 特別高額医療費共同事業拠出金

決算額は 6,108 万 9 千円 (構成比 0.0%) で、前年度に比べ 931 万 9 千円 (18.0%) 増加している。

第4款 保健事業費

決算額は 4 億 5,385 万 1 千円 (構成比 0.2%) で、前年度に比べ 1 億 481

万円（30.0%）増加している。

保健事業費の主なものは、健康診査費 2 億 7,789 万 9 千円、高齢者保健事業費 1 億 7,056 万 1 千円である。

第 6 款 諸支出金

決算額は 95 億 5,488 万 6 千円（構成比 4.4%）で、前年度に比べ 60 億 712 万 5 千円（169.3%）増加している。

諸支出金の主なものは、療養給付費市町負担金等償還金 10 億 3,866 万円、療養給付費国庫負担金等償還金 68 億 9,615 万 1 千円、後期高齢者交付金償還金 16 億 626 万 1 千円である。

款別歳出状況

（単位：千円・%）

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	3 年度	構成比	2 年度	構成比		
総 務 費	284,972	0.1	240,985	0.1	43,987	18.3
保 険 給 付 費	205,048,606	95.2	203,124,312	98.0	1,924,294	0.9
特別高額医療費共同事業拠出金	61,089	0.0	51,769	0.0	9,319	18.0
保 健 事 業 費	453,851	0.2	349,041	0.2	104,810	30.0
諸 支 出 金	9,554,886	4.4	3,547,761	1.7	6,007,125	169.3
計	215,403,404	100.0	207,313,869	100.0	8,089,535	3.9

イ 節別経費の状況（資料第8表参照 - P34～35）

決算額の主な節別経費は、負担金、補助及び交付金 2,046 億 2,604 万 1 千円（構成比 95.0%）である。

なお、節別経費の状況は、次の表のとおりである。

節別経費の状況

（単位：千円・%）

科目	決算額				増減額	増減率
	3年度	構成比	2年度	構成比		
報酬	630	0.0	272	0.0	358	131.6
給料	26,101	0.0	25,576	0.0	525	2.1
職員手当等	6,544	0.0	6,889	0.0	△345	△5.0
共済費	6,826	0.0	7,231	0.0	△405	△5.6
報償費	49	0.0	63	0.0	△15	△23.2
旅費	129	0.0	77	0.0	52	67.5
需用費	6,633	0.0	6,421	0.0	212	3.3
役務費	611,631	0.3	599,265	0.3	12,365	2.1
委託料	497,058	0.2	349,241	0.2	147,817	42.3
使用料及び賃借料	66,642	0.0	66,597	0.0	46	0.1
備品購入費	233	0.0	0	0.0	233	皆増
負担金、補助及び交付金	204,626,041	95.0	202,704,476	97.8	1,921,565	0.9
償還金、利子及び割引料	9,554,886	4.4	3,547,761	1.7	6,007,125	169.3
計	215,403,404	100.0	207,313,869	100.0	8,089,535	3.9

(3) 保険料収入の状況

後期高齢者医療保険料は、市町が徴収し、保険料等負担金として広域連合に納付されるものであり、3年度の保険料の収入率は99.49%で、前年度に比べ0.06ポイント増加している。

不納欠損額は、925万2千円で前年度に比べ168万2千円(22.2%)増加し、収入未済額は、7,128万3千円で前年度に比べ26万8千円(△0.4%)減少している。

保険料収入の状況

(単位：千円・%)

区 分		3年度	2年度	増減額	増減率
調定額	現年分(特別徴収)	8,321,555	8,174,763	146,792	1.8
	現年分(普通徴収)	5,684,143	5,676,896	7,247	0.1
	滞 納 繰 越 分	70,849	80,857	△10,008	△12.4
	計	14,076,547	13,932,516	144,031	1.0
収入済額	現年分(特別徴収)	8,321,555	8,174,763	146,792	1.8
	現年分(普通徴収)	5,642,877	5,630,027	12,850	0.2
	滞 納 繰 越 分	40,831	48,605	△7,774	△16.0
	計	14,005,264	13,853,395	151,868	1.1
不納欠損額	現年分(特別徴収)	0	0	0	0.0
	現年分(普通徴収)	0	49	△49	皆減
	滞 納 繰 越 分	9,252	7,521	1,731	23.0
	計	9,252	7,570	1,682	22.2
収入未済額	現年分(特別徴収)	0	0	0	0.0
	現年分(普通徴収)	41,265	46,820	△5,555	△11.9
	滞 納 繰 越 分	30,017	24,730	5,287	21.4
	計	71,283	71,551	△268	△0.4
収入率	現年分(特別徴収)	100.00	100.00	0.00	—
	現年分(普通徴収)	99.27	99.17	0.10	—
	滞 納 繰 越 分	57.63	60.11	△2.48	—
	計	99.49	99.43	0.06	—

(注) 収入率は収入済額を調定額で除した数値の百分率(小数点第2位未満切捨)である。

令和3年度各市町における保険料収入の状況

(単位：円・%)

市町名	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
松山市	5,021,402,253	4,985,056,358	5,572,280	30,773,615	99.27
今治市	1,723,035,582	1,716,553,665	673,586	5,808,331	99.62
宇和島市	787,478,900	782,443,650	251,800	4,783,450	99.36
八幡浜市	405,399,250	404,872,070	9,980	517,200	99.86
新居浜市	1,298,294,169	1,294,291,778	548,311	3,454,080	99.69
西条市	1,049,700,823	1,045,376,227	140,020	4,184,576	99.58
大洲市	416,288,930	412,643,200	856,800	2,788,930	99.12
伊予市	366,852,310	365,923,440	120,810	808,060	99.74
四国中央市	924,089,470	920,330,180	114,690	3,644,600	99.59
西予市	416,206,100	414,593,850	78,740	1,533,510	99.61
東温市	310,346,170	309,499,460	232,900	613,810	99.72
上島町	102,018,680	102,016,280	0	2,400	99.99
久万高原町	84,824,310	84,781,843	0	42,467	99.94
松前町	350,169,940	349,566,960	0	602,980	99.82
砥部町	211,896,784	209,757,296	580,230	1,559,258	98.99
内子町	158,701,350	158,691,570	0	9,780	99.99
伊方町	98,785,760	98,491,660	0	294,100	99.70
松野町	37,040,410	36,916,301	0	124,109	99.66
鬼北町	104,768,140	104,748,550	580	19,010	99.98
愛南町	209,247,440	208,709,450	71,550	466,440	99.74
合計	14,076,546,771	14,005,263,788	9,252,277	62,030,706	99.49

(注) 収入率は収入済額を調定額で除した数値の百分率(小数点第2位未満切捨)である。

(4) 保険給付の状況

本年度の年間平均被保険者数は、22万9,153人で前年度に比べ187人(△0.1%)減少している。

また、1か月当たり医療諸費は、170億1,955万9千円で前年度に比べ1億5,805万8千円(0.9%)増加し、1か月1人当たり医療諸費は、7万4,272円で前年度に比べ750円(1.0%)増加している。

医療諸費の状況

区 分		3年度	2年度
被保険者数 (年間平均)	75歳以上の人	224,667 人	224,684 人
	65歳以上で一定の障がいがある人	4,486 人	4,656 人
	計	229,153 人	229,340 人
医療諸費 (1か月当たり)	療 養 給 付 費	16,133,353,559 円	15,988,916,576 円
	療 養 費	99,063,748 円	97,722,783 円
	移 送 費	8,729 円	4,542 円
	高 額 療 養 費	765,828,227 円	753,432,349 円
	高額介護合算療養費	21,305,007 円	21,425,252 円
	計	17,019,559,270 円	16,861,501,502 円
1か月1人当たり医療諸費		74,272 円	73,522 円

(5) 保健事業の状況

本年度は、健康診査、歯科健康診査、市町への特別対策補助金の交付及び高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業を実施している。

健康診査の受診状況

区 分		3年度	2年度
受 診 者 数		26,334 人	24,227 人
受 診 率		12.8 %	11.7 %

歯科健康診査の受診状況

区 分		3年度	2年度
受 診 者 数		1,923 人	1,839 人
受 診 率		0.9 %	0.9 %

特別対策補助金の交付状況

区 分		3年度	2年度
健康相談・ 健康教育	件数	5件	7件
	補助金額	3,245,702円	4,174,908円
人間ドック等 助成	件数	—件	197件
	補助金額	—円	1,182,000円
はり・きゅう・ マッサージ等助成	件数	66,189件	66,189件
	補助金額	36,403,950円	36,403,950円
低栄養・ 重症化予防	件数	0件	5件
	補助金額	0円	2,990,619円
計	件数	66,194件	66,398件
	補助金額	39,649,652円	44,751,477円

(注1) 特別対策補助金のうち、市町に交付する保健事業に係るもののみを掲載している。

(注2) 令和3年度は、「人間ドック等助成」は補助対象項目から除外した。

高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施の状況

区 分		3年度	2年度
高齢者の保健事業と 介護予防等の一体的 実施	件数	16件	5件
	委託金額	122,411,396円	38,547,718円

4 財産に関する調書

本年度の財産の取得・処分等の異動状況については、次のとおりである。

物 品（取得価格1件100万円以上のもの）

令和3年度末現在高は4件であり、前年度からの変動はない。

物 品 の 状 況

区 分	2年度末現在高	3年度中増減高	3年度末現在高
普通乗用自動車	1台	0台	1台
小型乗用自動車	1台	0台	1台
軽乗用自動車	1台	0台	1台
財務会計システムソフトウェア	1式	0式	1式

む す び

以上が、令和3年度一般会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について審査を行った結果の概要である。

一般会計の決算額は、歳入が2億1,644万8千円で前年度に比べ4万3千円(△0.0%)、歳出が2億245万3千円で前年度に比べ390万9千円(△1.9%)といずれも減少している。歳入から歳出を差引いた実質収支は1,399万5千円となっている。

一般会計は、主に、後期高齢者医療広域連合事務局を運営するための会計であるが、主たる財源は、構成市町の事務費負担金であることに鑑み、引き続き効率的な事務執行に努められたい。

また、後期高齢者医療特別会計の決算額は、歳入が2,257億944万1千円で前年度に比べ48億3,158万4千円(2.2%)、歳出が2,154億340万4千円で前年度に比べ80億8,953万5千円(3.9%)といずれも増加している。実質収支は、103億603万7千円となっているが、この金額には、医療給付費国庫負担金超過額や支払基金交付金等の償還予定額62億3,819万6千円が含まれており、これらを控除すると40億6,784万1千円の剰余金が生じていることとなる。

特別会計歳入においては、保険料の収入率が99.49%となり、前年度に比べ0.06ポイント上昇しているが、なお6,203万1千円の収入未済額があるため、引き続き市町との連携を図りながら収納対策に努められたい。また、診療報酬の医療機関返還金及び被保険者の一部負担金不当利得返還金の収入未済額は、前年度に比べ442万2千円減少したものの、877万7千円生じている。これらについても、適正な債権管理に取り組み、早期の未納解消に努められたい。

特別会計歳出においては、その95.2%を占める保険給付費が、前年度比0.9%、19億2,429万4千円の増となっており、新型コロナウイルス感染症の影響により前年度比2.3%の減となった令和2年度よりは増加しているが、一人当たり医療費においては、感染症拡大前までは戻っておらず、受診行動の変容がみられる。しかしながら、今後も被保険者数の増加や、医療の高度化に伴う医療費の増大が見込まれることから、保健事業や医療費適正化事業を効果的に推進し、医療費の伸びが過大とならないよう努められたい。

最後に、今後も健全な財政運営のもと、被保険者が安心して医療サービスを受け続けることができるよう、安定的かつ円滑な制度運営に努められたい。

令和 3 年度

決算 審査 資料

決 算 審 査 資 料

- 第 1 表 会計別歳入歳出決算年度比較表
- 第 2 表 一般会計歳入款別年度比較表
- 第 3 表 一般財源・特定財源（一般会計）内訳表
- 第 4 表 一般会計歳出款別年度比較表
- 第 5 表 一般会計歳出節別集計表
- 第 6 表 後期高齢者医療特別会計歳入款別年度比較表
- 第 7 表 後期高齢者医療特別会計歳出款別年度比較表
- 第 8 表 後期高齢者医療特別会計歳出節別年度比較表

第 1 表

会計別歳入歳出

区 分	令 和 3 年 度			令 和 2 年	
	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出決算 差 引 額	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	216,448,143	202,453,348	13,994,795	216,491,051	206,362,592
後期高齢者医療 特別会計	225,709,440,885	215,403,403,544	10,306,037,341	220,877,857,154	207,313,868,998
合 計	225,925,889,028	215,605,856,892	10,320,032,136	221,094,348,205	207,520,231,590

決算年度比較表

(単位：円・%)

度	対前年度増減					
	歳入		歳出		歳入歳出差引	
歳入歳出決算 差引額	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率
10,128,459	△ 42,908	△ 0.0	△ 3,909,244	△ 1.9	3,866,336	38.2
13,563,988,156	4,831,583,731	2.2	8,089,534,546	3.9	△ 3,257,950,815	△ 24.0
13,574,116,615	4,831,540,823	2.2	8,085,625,302	3.9	△ 3,254,084,479	△ 24.0

第 2 表

一般会計歳入款別

財 源 別	区 分 款 別	令和3年度						令和		
		予算現額	調定額	収入済額			不 納 欠 損 額	収入 未 済 額	予算現額	調定額
				金額	構成比	対調 定割 合				
自 主 財 源	分担金及び 負担金	206,293,000	206,292,541	206,292,541	95.3	100.0	-	0	205,090,000	205,089,408
	繰越金	10,128,000	10,128,459	10,128,459	4.7	100.0	-	0	11,368,000	11,368,592
	諸収入	21,000	27,143	27,143	0.0	100.0	-	0	36,000	33,051
	自主財源計	216,442,000	216,448,143	216,448,143	100.0	100.0	-	0	216,494,000	216,491,051
計		216,442,000	216,448,143	216,448,143	100.0	100.0	-	0	216,494,000	216,491,051

年度比較表

(単位：円・%)

2 年 度					対 前 年 度 増 減					
収 入 済 額			不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額		不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
金 額	構 成 比	対調 定割 合					金 額	増減率		
205,089,408	94.7	100.0	-	0	1,203,000	1,203,133	1,203,133	0.6	-	0
11,368,592	5.3	100.0	-	0	△ 1,240,000	△ 1,240,133	△ 1,240,133	△ 10.9	-	0
33,051	0.0	100.0	-	0	△ 15,000	△ 5,908	△ 5,908	△ 17.9	-	0
216,491,051	100.0	100.0	-	0	△ 52,000	△ 42,908	△ 42,908	△ 0.0	-	0
216,491,051	100.0	100.0	-	0	△ 52,000	△ 42,908	△ 42,908	△ 0.0	-	0

第 3 表

一般財源・特定財源

区分 款別	令和 3 年度						令和 2			
	一般財源		特定財源		合計		一般財源		特定財	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	
分担金及び負担金	206,292,541	95.3	-	-	206,292,541	95.3	205,089,408	94.7	-	
繰越金	10,128,459	4.7	-	-	10,128,459	4.7	11,368,592	5.3	-	
諸収入	27,143	0.0	-	-	27,143	0.0	33,051	0.0	-	
計	216,448,143	100.0	0	0.0	216,448,143	100.0	216,491,051	100.0	0	

(一 般 会 計) 内 訳 表

(単位：円・%)

年 度			対 前 年 度 増 減					
源	合 計		一 般 財 源		特 定 財 源		合 計	
構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	増減率	金 額	増減率
-	205,089,408	94.7	1,203,133	0.6	-	-	1,203,133	0.6
-	11,368,592	5.3	△ 1,240,133	△ 10.9	-	-	△ 1,240,133	△ 10.9
-	33,051	0.0	△ 5,908	△ 17.9	-	-	△ 5,908	△ 17.9
0.0	216,491,051	100.0	△ 42,908	△ 0.0	0	0.0	△ 42,908	△ 0.0

第 4 表

一般会計歳出

区分 款別	令和3年度						令和	
	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額	執行率	予算現額	支出済 金額
		金額	構成比					
議会費	716,000	585,907	0.3	-	130,093	81.8	686,000	496,205
総務費	214,726,000	201,867,441	99.7	-	12,858,559	94.0	214,808,000	205,866,387
予備費	1,000,000	0	0.0	-	1,000,000	0.0	1,000,000	0
計	216,442,000	202,453,348	100.0	-	13,988,652	93.5	216,494,000	206,362,592

款別年度比較表

(単位：円・%)

2 年 度				対 前 年 度 増 減				
額 構成比	翌年度 繰越額	不 用 額	執行率	予算現額	支 出 済 額		翌年度 繰越額	不 用 額
					金 額	増減率		
0.2	-	189,795	72.3	30,000	89,702	18.1	-	△ 59,702
99.8	-	8,941,613	95.8	△ 82,000	△ 3,998,946	△ 1.9	-	3,916,946
0.0	-	1,000,000	0.0	0	0	-	-	0
100.0	-	10,131,408	95.3	△ 52,000	△ 3,909,244	△ 1.9	-	3,857,244

第 5 表

一般会計歳出

区 別	議 会 費	総 務 費
1 報 酬		130,000
2 給 料		
3 職員手当等		444,640
4 共 済 費		
5 災害補償費		
6 恩給及び退職年金		
7 報 償 費		34,540
8 旅 費	289,360	489,186
9 交 際 費		
10 需 用 費	25,869	2,522,173
11 役 務 費	57,658	2,100,814
12 委 託 料		1,754,108
13 使用料及び賃借料	213,020	2,436,145
14 工事請負費		
15 原 材 料 費		
16 公有財産購入費		
17 備品購入費		432,696
18 負担金、補助及び交付金		191,498,539
19 扶 助 費		
20 貸 付 金		
21 補償補填及び賠償金		
22 償還金、利子及び割引料		
23 投資及び出資金		
24 積 立 金		
25 寄 附 金		
26 公 課 費		24,600
27 繰 出 金		
計	585,907	201,867,441

節別集計表

(単位：円・%)

計	構成比
130,000	0.1
444,640	0.2
34,540	0.0
778,546	0.4
2,548,042	1.3
2,158,472	1.1
1,754,108	0.9
2,649,165	1.3
432,696	0.2
191,498,539	94.6
24,600	0.0
202,453,348	100.0

第 6 表

後期高齢者医療特別会計

区分 款別	令和3年度							令	
	予算現額	調定額	収入済額			不納欠損額	収入未済額	予算現額	調定額
			金額	構成比	対調定割合				
分担金及び金 負担金	37,067,807,000	36,807,825,971	36,807,825,971	16.3	100.0	-	0	36,163,155,000	36,189,025,398
国庫支出金	77,280,683,000	73,694,793,203	73,694,793,203	32.7	100.0	-	0	75,517,801,000	77,593,785,499
県支出金	19,151,887,000	17,446,184,919	17,446,184,919	7.7	100.0	-	0	18,152,981,000	17,316,329,527
支払基金 交付金	88,755,927,000	83,745,961,000	83,745,961,000	37.1	100.0	-	0	86,452,779,000	82,964,508,000
特別高額医療費 共同事業交付金	40,000,000	72,267,331	72,267,331	0.0	100.0	-	0	40,000,000	71,084,768
繰越金	9,585,586,000	13,563,988,156	13,563,988,156	6.0	100.0	-	0	3,538,152,000	6,396,740,109
財政安定化 基金借入金	1,000	0	0	0.0	-	-	0	1,000	0
諸収入	321,443,000	387,985,139	378,420,305	0.2	97.5	788,135	8,776,699	342,475,000	359,793,330
計	232,203,334,000	225,719,005,719	225,709,440,885	100.0	100.0	788,135	8,776,699	220,207,344,000	220,891,266,631

歳入款別年度比較表

(単位：円・%)

和 2 年 度					対 前 年 度 増 減					
収 入 済 額			不納欠損額	収 入 未済額	予算現額	調 定 額	収 入 済 額		不 納 欠損額	収 入 未済額
金 額	構成比	対調 定割 合					金 額	増減率		
36,189,025,398	16.4	100.0	-	0	904,652,000	618,800,573	618,800,573	1.7	-	0
77,593,785,499	35.1	100.0	-	0	1,762,882,000	△ 3,898,992,296	△ 3,898,992,296	△ 5.0	-	0
17,316,329,527	7.8	100.0	-	0	998,906,000	129,855,392	129,855,392	0.7	-	0
82,964,508,000	37.6	100.0	-	0	2,303,148,000	781,453,000	781,453,000	0.9	-	0
71,084,768	0.0	100.0	-	0	0	1,182,563	1,182,563	1.7	-	0
6,396,740,109	2.9	100.0	-	0	6,047,434,000	7,167,248,047	7,167,248,047	112.0	-	0
0	0.0	-	-	0	0	0	0	-	-	0
346,383,853	0.2	96.3	210,850	13,198,627	△ 21,032,000	28,191,809	32,036,452	9.2	577,285	△ 4,421,928
220,877,857,154	100.0	100.0	210,850	13,198,627	11,995,990,000	4,827,739,088	4,831,583,731	2.2	577,285	△ 4,421,928

第 7 表

後期高齢者医療特別会計

区分 款別	令和3年度						予算現額
	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額	執行率	
		金額	構成比				
総務費	321,908,000	284,972,012	0.1	-	36,935,988	88.5	271,663,000
保険給付費	221,546,623,000	205,048,606,127	95.2	-	16,498,016,873	92.6	215,737,016,000
特別高額医療費 共同事業拠出金	70,150,000	61,088,794	0.0	-	9,061,206	87.1	55,150,000
保健事業費	678,097,000	453,851,089	0.2	-	224,245,911	66.9	561,674,000
公債費	1,000	0	0.0	-	1,000	0.0	1,000
諸支出金	9,556,555,000	9,554,885,522	4.4	-	1,669,478	100.0	3,551,840,000
予備費	30,000,000	0	0.0	-	30,000,000	0.0	30,000,000
計	232,203,334,000	215,403,403,544	100.0	-	16,799,930,456	92.8	220,207,344,000

歳出款別年度比較表

(単位：円・%)

令和2年度					対前年度増減				
支出済額		翌年度 繰越額	不用額	執行率	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額
金額	構成比					金額	増減率		
240,985,144	0.1	-	30,677,856	88.7	50,245,000	43,986,868	18.3	-	6,258,132
203,124,312,324	98.0	-	12,612,703,676	94.2	5,809,607,000	1,924,293,803	0.9	-	3,885,313,197
51,769,452	0.0	-	3,380,548	93.9	15,000,000	9,319,342	18.0	-	5,680,658
349,041,078	0.2	-	212,632,922	62.1	116,423,000	104,810,011	30.0	-	11,612,989
0	0.0	-	1,000	0.0	0	0	-	-	0
3,547,761,000	1.7	-	4,079,000	99.9	6,004,715,000	6,007,124,522	169.3	-	△ 2,409,522
0	0.0	-	30,000,000	0.0	0	0	-	-	0
207,313,868,998	100.0	-	12,893,475,002	94.1	11,995,990,000	8,089,534,546	3.9	-	3,906,455,454

第 8 表

後期高齢者医療特別会計

区 別	総 務 費	保険給付費	特別高額医療費 共同事業拠出金	保健事業費
1 報 酬	630,123			
2 給 料	26,101,200			
3 職員手当等	6,543,953			
4 共 済 費	6,826,251			
5 災害補償費				
6 恩給及び退職年金				
7 報 償 費	38,660			10,000
8 旅 費	129,110			
9 交 際 費				
10 需 用 費	6,219,707			413,182
11 役 務 費	75,876,240	530,974,884		4,779,579
12 委 託 料	91,553,846			405,504,331
13 使用料及び賃借料	66,614,898			27,500
14 工事請負費				
15 原 材 料 費				
16 公有財産購入費				
17 備品購入費	202,400			30,800
18 負担金、補助及び交付金	4,235,624	204,517,631,243	61,088,794	43,085,697
19 扶 助 費				
20 貸 付 金				
21 補償補填及び賠償金				
22 償還金、利子及び割引料				
23 投資及び出資金				
24 積 立 金				
25 寄 附 金				
26 公 課 費				
27 繰 出 金				
計	284,972,012	205,048,606,127	61,088,794	453,851,089

歳出節別集計表

(単位：円・%)

諸支出金	計	構成比
	630,123	0.0
	26,101,200	0.0
	6,543,953	0.0
	6,826,251	0.0
	48,660	0.0
	129,110	0.0
	6,632,889	0.0
	611,630,703	0.3
	497,058,177	0.2
	66,642,398	0.0
	233,200	0.0
	204,626,041,358	95.0
9,554,885,522	9,554,885,522	4.4
9,554,885,522	215,403,403,544	100.0